

基幹技能者入力例

■一次申請（インターネット）

- 画面入力例①
- 画面入力例②

■二次申請（郵送）

※一次申請受付メールに添付される様式1,2,3のPDFの入力例

- 書類作成例①（様式1）
- 書類作成例②（様式2）
- 書類作成例③（様式3）

受講者情報入力

画面入力例①

登録解体基幹技能者講習

受講地	会場名	日程
東京都		

受講者の情報を入力ください。（*のついた項目は入力必須となります。）

氏名	フリガナ 姓 ゼンカイ 名 イチロウ
	氏名 姓 全解 名 一郎
性別	* ☒ 男 ☐ 女
生年月日	* 昭和 0 年 0 月 0 日
現住所・連絡先 (住所入力例)	* 〒 000 - 0000 住所入力 東京都
	* 中央区八丁堀 0-0
	* TEL 00-0000-0000 [半角英数字 - ハイフン]
	* FAX 00-0000-0000 [半角英数字 - ハイフン]
メールアドレス	xxxx@zenkaikouren.or.jp
勤務先名	* フリガナ エイコウギョウ
	* 漢字 A工業
勤務先住所・連絡先 (住所入力例) 東京都港区青山 1丁目1番1号 青山ビル 1F	* 〒 000 - 0000 住所入力 東京都
	* 中央区八丁堀 0-0
	* TEL 00-0000-0000 [半角英数字 - ハイフン]
	* FAX 00-0000-0000 [半角英数字 - ハイフン]
CPDS受講証明書 ※発行を希望する方はチェックを入れてください	☐ CPDS受講証明書の発行を希望する。

氏名、性別、生年月日は住民票に記載されているとおりに入力して下さい。

郵便番号、アパート名、団地名、棟番号まで詳しく正確に記入してください。

入力された電子メールアドレスに受付完了、受講票が電子メールが送信されます。

勤務先所在地は、本社の住所を記入してください。

CPDS受講証明書の発行を希望する場合に選択

解体工事施工技士の資格の確認
☐ 持っている ☐ 持っていない

解体工事施工技士の資格は必要です。

保有資格の選択

公的資格の写し（次の（１）から（４）のいずれかの要件を満たすことを証明する各公的資格の写しが必要）

（１）登録解体工事講習修了者のうち（以下のいずれか）	
☐	1級土木施工管理技士・登録解体工事講習
☐	1級建築施工管理技士・登録解体工事講習
☐	技術士（総合技術監理部門）・登録解体工事講習
☐	技術士（建設部門）・登録解体工事講習
☐ （２）特定建築物石綿含有建材調査者	
☐ （３）建築物石綿含有建材調査者	
（４）次の技能講習から3資格以上、並びに特別教育・その他安全講習＜技能講習＞以下の9資格のうち3つ（●を含め写しを用意できる3つの資格を選択してください。）	
☐	●コンクリート造の工作物の解体作業主任者
☐	足場の組立等作業主任者
☐	建築物の鉄骨の組立等作業主任者
☐	木造建築物の組立等作業主任者
☐	石綿作業主任者
☐	酸素欠乏危険作業主任者（第1種）
☐	ガス溶接技能講習
☐	車輛系建設機械（整地-運搬-積込用および掘削用）運転（機体重量3t以上）
☐	車輛系建設機械（解体）運転（機体重量3t以上）
＜特別教育・その他安全講習＞以下の12資格のうち2つ（●を含め写しを用意できる2つの資格を選択してください。）	
☐	立木伐採（胸高直径70cm以上、胸高直径20cm以上重心偏・つりきり・かかり木）
☐	高所作業車の運転（作業床の高さ10m未満）
☐	特定粉じん作業
☐	ダイオキシン類対策特別措置法に掲げる廃棄物の焼却施設を有する廃棄物焼却施設の焼却炉、集じん機等の解体およびこれに伴うばいじんおよび焼却灰を取扱う業務
☐	石綿等が使用されている建築物等の解体等の作業、封じ込め又は囲い込みの作業
☐	足場の組立、解体または変更作業（地上または壁面な床における補助作業の業務を除く）
☐	電気取扱い業務（低圧電気取扱業務）
☐	墜落制止器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業（ロープ高所作業を除く）安全帯使用作業
☐	●職長教育
☐	安全衛生責任者
☐	振動工具取扱作業
☐	木造建築物解体工事作業指揮者

いずれか1個必要

＜技能講習＞3個選択内、●は必須

保有資格の選択
（１）～（４）のいずれかの要件の資格を選択して下さい。※2次申請（郵送時に選択した保有資格の証明が出来る写し等が必要）

＜特別講習・その他安全講習＞2個選択内、●は必須

受講者情報入力

令和5年度 登録解体基幹技能者講習

受講地	会場名	日程
東京都		

実務経験の証明者情報を入力ください。

証明者	所属（会社名）	
	A工業	東京都中央区八丁堀
	証明者氏名	
	全解 一郎	社長と社員 〇 その他

実務経験の証明者（会社名、所在地、氏名、証明者との関係）を入力

実務経験 10年以上
うち職長経験 3年以上

受講者の実務経験を入力ください。

1. 会社名（勤務先）、職長がどうか立場が変わった場合は、行を改めて入力してください。
2. 解体工事に限り、1の区分ごとにまとめて入力してください。
（*のついた項目は入力必須となります。）
- 実務経験年数については、解体工事に関与した年数に限り、かつ職長経験年数については3年以上が、受講資格の一つの要件となります。
- 実務経験合計:10年0ヵ月 うち職長経験:3年0ヵ月

行	会社名(10文字以内)*	職長 欄	実務経験の内容（代表的な工事名の例示） * (20文字以内)	作業内容（主な作業内容の例示）* (20文字以内)	実務経験期間*(年 ヵ月) 期間は重複はしないように入力して下さい。
1	A工業（株）	☒	〇〇ビル解体工事等	現場作業の指示指導、施工管理等	令和 2 年 1 月 ~ 令和 4 年 12 月 (2 年 12 ヵ月)
2	A工業（株）	☐	〇〇小学校解体工事等	解体工、はつり工、重機オペレータ	平成 30 年 1 月 ~ 令和 1 年 12 月 (1 年 12 ヵ月)
3	B建設（株）	☐	〇〇氏邸解体工事等	内装解体、散水等	平成 25 年 1 月 ~ 平成 29 年 12 月 (4 年 12 ヵ月)
4		☐			

会社名は、10文字以内で略称も可
会社が変わった場合、職長になった場合は改行し、まとめて記入
但し、解体工事以外に従事した期間は入れないこと（当該期間を空けて改行）
期間は重複せずに、解体工事の実務経験の合計年月数が、10年以上
（うち職長経験3年以上）を満たすこと

実務経験や、作業内容は、記入例を参考に20文字以内で代表的な工事名や、主な作業内容を〇〇等で例示

- 解体工事業における作業内容の記入例（一覧）
- ・現場作業の指示指導
 - ・施工管理
 - ・解体工
 - ・はつり工
 - ・重機オペレーター
 - ・足場とび工
 - ・かじ工
 - ・ひき家工
 - ・建設廃棄物運搬工
 - ・アスベスト除去工
 - ・内装解体
 - ・散水
 - ・現場作業全般

10		☐			
11		☐			
12		☐			
13		☐			
14		☐			
15		☐			
16		☐			
17		☐			
18		☐			
19		☐			
20		☐			

様式1

令和〇年度 登録解体基幹技能者講習 受講申込書

全国解体工事業団体連合会 殿

一次申込日 令和〇年〇月〇日 申込

二次申込日 年 月 日 提出

受講希望地

東京

鮮明な写真を
しっかり貼っ
て下さい。
(1枚目)

写真

- ・タテ30×ヨコ24
- ・申請6ヶ月以内に撮影したもの
- ・写真の裏に受講希望地・氏名を記入

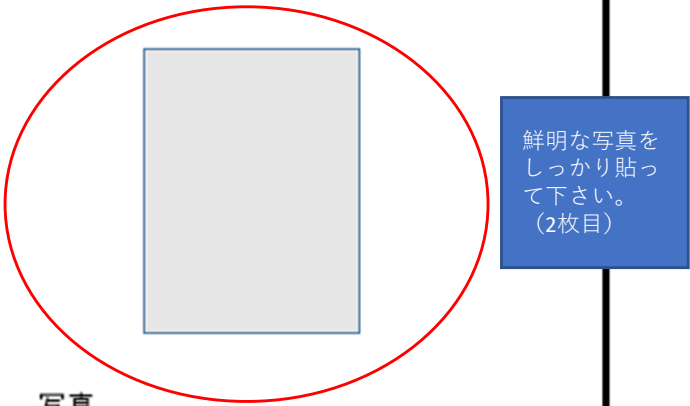
フリガナ	ゼンカイ イチロウ	性別	⑧ 女	生年 月 日	昭和〇年〇月〇日
氏名	全解 一郎	該当に○			
住所	〒 000-0000 東京都中央区八丁堀〇-〇				
	TEL 00-0000-0000 FAX				
フリガナ	エイコウギョウ				
勤務先名	A工業				
勤務先 所在地	〒 000-0000 東京都中央区八丁堀〇-〇				
	TEL 00-0000-0000 FAX				

注意事項

- 申込書に必要事項を正確に記入してください。
- 添付書類確認(以下の□にて、☒確認の上、**下記2頁の送付先まで**、A4サイズの封筒で郵送。**A～Gは必ず提出して下さい**。
Eは申請者が選択された公的資格の写しです。)
 - ☐ 運転免許証の写し(住所変更がある場合は裏面の写しも必要)、マイナンバーカード表面の写し、又は住民票のいずれか1点
 - 解体工事に係る受講申請者の実務経験内容を証するもの
 - ☐ 登録解体基幹技能者実務経験証明書(様式2)
【解体工事の実務経験10年以上、うち職長経験3年以上記載(証明する者の代表印並びに本人の署名が必要)】
 - ☐ 労働安全衛生法に基づく職長教育の修了証の写し(職長の経験を証明するもの)
 - ☐ 解体工事施工技士の合格証明書の写し(登録証又は資格者証の写し)
 - 公的資格の写し(申請者が選択された次のもの ※職長教育は、Cの写しを併せて提出してください。画面で選択した保有資格が印字されます。資格の写しを郵送して下さい。
 - ☐ コンクリート造の工作物の解体作業主任者
 - ☐ 足場の組立等作業主任者
 - ☐ 車輛系建設機械(整地-運搬-積込用および掘削用)運転(機体重量3t以上)
 - ☐ ダイオキシン類対策特別措置法に掲げる廃棄物の焼却施設を有する廃棄物焼却施設の焼却炉、集じん機等の解体およびこれに伴うばいじんおよび焼却灰を取扱う業務
 - ☐ 職長教育
 - ☐ 登録情報の公開に係る同意書(書式3)
 - ☐ 写真はこの申込書の1頁の他、2頁の台紙に2枚目を貼付

○写真の台紙

写真の2枚目を貼付する台紙



写真

- ・タテ30×ヨコ24
- ・申請6ヶ月以内に撮影したもの
- ・写真の裏に受講希望地・氏名を記入

○登録解体基幹技能者講習受講申請書送付先(簡易書留 にて郵送のこと)

〒103-0027

東京都中央区日本橋3丁目14番5号 祥ビル5F

公益社団法人 全国解体工事業団体連合会 行

＜登録解体基幹技能者講習受講申請書等在中＞

※コピーして、宛名として使用ください。

登録解体基幹技能者講習に係る受講申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

証明者所属(会社名) : A工業

所在地：東京都中央区八丁堀〇-〇

証明者氏名 : 全解 一郎

申請者から見た証明者の関係 : 社長と社員

印

[illegible]

誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には、合格を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

年 月 日

受講申請者氏名:

本人が署名し、日付を記入して下さい。

登録情報の公開に係る同意書

私は今回の登録解体基幹技能者講習を受講し、登録解体基幹技能者の登録においては、一般財団法人建設業振興基金が管理運営する「登録基幹技能者データベース」のHP（以下、「本HP」）にて「氏名（カナ氏名含む）・生年月日・所属組織の地域（都道府県）・建設業種類・修了証番号・修了年月日・有効期限・更新回数」の情報を公開することに

（同意します・同意しません）。 ○を付して下さい。

どちらかに ○を付して下さい。

受講番号	(事務局で記入)
------	----------

令和 年 月 日

氏 名

ご署名（自署）をお願いします。

日付を記入し
申請者本人が署名して下さい。